

土地改良事業計画概要書

福正寺・橋爪地区

※（ ）書きは変更前

第1章 目 的 （変更なし）

本地区は、大正末期の耕地整理により一筆区画が8aに整理されているが、道路は非常に狭く、また水路は用排水兼用の土水路で老朽化が著しく、営農に大変苦慮している状況である。このような状況ではあるが地区内では近年離農による農業の受委託が加速し、75%近い担い手集積となっており、担い手農家は大型機械の搬入ができない不効率な農業に大変不満を感じている。よって本事業の実施により、担い手がストレスなく営農できる農業環境と高生産性農業の実現を目指し、更なる担い手への集積を図りたい。

第2章 地域の所在及び現況 （変更なし）

1) 地域の所在及び地形

本地域は、白山市松任地区の東部に位置し、国道157号（金沢外環状道路山側幹線）に隣接し、県道額谷・三浦線に接続する市道が地区を横断している。

2) 土質及び土壌

本性は、表土は粘性土、次層は壤土でレキが混入するレキ層土壌及び、レキ質土壌に分類され堆積様式は、水積よりになっている。

3) 気象

北 陸 型	12月上旬～3月中旬積雪
年平均気温	15.0℃
年平均降水量	2,401.5mm

4) 水利状況

用 水 本地区は郷用水2-2号支線および2-3号支線から取水し、開水路によりかんがいしている。

排 水 支線排水路から郷用水2-2号支線および2-3号支線へ自然排水している。

5) 営農状況

基幹作物は水稻で、地区内の多くはすでに担い手により営農を行っているが、農業基盤整備に伴い、担い手への更なる農地集積を促進し、低コスト農業を実現するとともに、地域水田農業の振興を図る。

第3章 基本計画

		22.9
ほ場整備		(22.6ha)
整地工	区画	100a区画 (136×74)
	表土扱い	土壌肥培管理
用水路工	郷用水2-2号支線および2-3号支線を水源とし、フリュームによる自然流下方式で対応する。	
排水路工	フリュームで整備し、地形勾配を利用した自然流下方式で対応する。	
道路工	幅員5～4m(有効幅員4～3m)の全線砂利舗装(拡幅)とする。	

第4章 工事又は管理の要領 (変更なし)

工事は県営事業で全て請負施工とし、令和5年度～令和10年度の6年間で施行する。
また、本事業により、新設又は更新された土地改良施設の維持管理は松任土地改良区が行うものとする。

第5章 換地計画の要領 (変更なし)

地積の基準	換地交付の基準とする従前の土地の地積は、土地改良事業計画確定の日の土地登記簿地積とする。 ただし、確定換地設計基準作成時までに、各人により地積更正登記がされた場合にはその地積とする。	
土地評価方式	評価委員を選出し、自然的、利用条件等を基本にした、標準地比準方式を採用する。また、従前と換地の評価額については、後日委員会において検討協議の上決定する。	
清算方式	比例地積清算方式	
換地	・換地委員を選出し、集団化を図る ・概ね2団地を目標に換地する。	

第6章 費用の概算

		892,100,000 円
総事業費		(698,000,000 円)
		831,000,000 円
うち工事費		(650,000,000 円)

第7章 効用

	250,833,000 円
作物生産効果	(216,500,000 円)
	801,504,000 円
営農経費節減効果	(610,447,000 円)
	△26,333,000 円
維持管理費節減効果	(△20,025,000 円)
	0 円
耕作放棄防止効果	(0 円)
	45,411,000 円
農業労働環境改善効果	(36,931,000 円)
	1,922,000 円
景観・環境保全効果	(2,001,000 円)
	68,250,000 円
国産農産物安定供給効果	(32,860,000 円)
	478,346,000 円
水田貯留機能向上効果	(— 円)

	1,619,983,000 円
総便益額（現在価値）	(878,714,000 円)

	1,619,983,000
	(878,714,000)
総費用総便益比	<hr/>
	994,827,000
	(765,540,000)

R7

(経済効果算定基準年：令和3年度)

第8章 他の事業との関係（変更なし）

特になし

第9章 計画概要図（変更なし）

別紙のとおり

第10章 環境との調和への配慮（変更なし）

水路などを利用し生物の生息可能空間の保全に努める。